

令和7年度

# なかよし・ぴよぴよだより

柞田子育て支援センター (0875) 25-5115

まだ暑い日がありますが、朝夕は虫の声が聞かれ秋の気配を感じられるようになってきました。園庭の遊具で遊んだり、どんぐりやまつぼっくりなどの秋の自然物に触れたり、のびのびと体を動かしたりして元気に遊べるといいですね! 10月の支援センターは親子で楽しめるいろいろな行事を計画しています。昼夜の気温差がありますので、健康管理にも十分気をつけて元気に参加できるようにしたいですね。



# なかよし広場 10月の予定 赤ちゃんサロン



バック作り

戸外遊びは、中庭(低年齢用遊び場)、裏庭、馬場先などで遊べます。



## <u>24日(金曜日)</u>

こども園でおまつりごっこをします。一緒にちょうさをひっぱったり、太鼓を叩いたりしておまつりの雰囲気を楽しみましょう。

6日から10日まで、手作りちょうさを作るコーナを設けます。(11時まで)1人1個でお願いします。



# HALLOWEEN

### ~トリック・オア・トリート!~

### 30日(木曜日)

英語遊びと一緒に、誕生会でハロウィンパーティーをしようと思います。フォトコーナーも設けていますので、いろいろな仮装をしてぜひご参加下さい。

11月18日はぴよぴよクラブで「ミニミニ」 ちびっこフェスタ」を計画しています。ハイ ハイやよちよち、てくてくのチームで親子で 運動会ごっこを楽しみましょう。

準備の都合上 10月14日から受付を始めますので、申し込み用紙に記入してください。 (25組) 電話での受け付けはしておりませんのでご注意ください。

28日(火曜日)の乗り合いバスツアーは、いきいきセンターから上市コミュニティー広場まで乗り合いバスに乗って行きます。バスの定員の都合上先着10組です。20日から受付を始めます。定員になり次第締め切ります。おにぎりを持ってミニ遠足に出かけましょう。

# ぴよぴよクラス

大野原いきいきセンター

_		
	7⊟	運動遊び
	14日	制作「ちょうさ」
	21日	リトミック
	28⊟	乗り合いバスツアー(10組)





# 赤ちゃんが話し出すまでの5つのステップ



# 谷かよし広場ママなメッセージ No.51

#### 赤ちゃんが話し出すまで

赤ちゃんの時に 「あーうー」や「あばぶ」など、 発声からことばに移るまでに 実は段階があった!

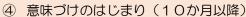
よくいう「宇宙語」と呼ばれる発声は正式には「喃語(なんご)」と言います。

### 発声 ことばになるまで

① クーイング(2~4ヶ月)



- ② 音あそび(4~6か月)
- ③ 喃語 (5~6か月以降)



⑤ 初語(1歳前後)



詳しくみていきましょう

#### オノマトペとは、

音や声、物の様子や状態をそのまま言葉で表すこと

例)「わんわん」・・犬の鳴き声

「にこにこ」・・笑っている表現

意外と大人が日常的に使っていますね~

### ① クーイング〔2~4ヶ月〕

「あー」「う」など出せる音の種類が増え、笑い声に もバリエーションがでる

#### ② 音あそび〔4~6ヶ月〕

色々な声の大きさ、高さ、長さを試して発声し、それを 聞いて繰り返して遊ぶ時期

### ③ 喃語〔5~6ヶ月以降〕

「バババ」「ぱぱぱ」など子音+母音の繰り返しが聞かれやすい。

例「bababa」「papapa」 母国語の音のリズムの習得の"はじまり"と言われて います。

> この時期の赤ちゃんの言葉の発達を促す 声掛けを紹介します。

#### 困ったら真似からはじめてみてね!

· 発声をそのまま真似する。



んばんば



んばんば

歌うように話す

赤ちゃんはリズムや抑揚のある話し方に興味津々♪

短く簡単なことばをくりかえし使う 聞く力はまだまだこれから!オノマトペもどんどん使っていこう

#### ポイント

「聞いたら楽しい」「伝わった!」という気づきを育て ること

#### ④ 意味づけのはじまり〔10ヶ月以降〕

喃語がだんだん「ことばらしく」 親と子どもの間でのみわかることばが出てくる。 例 「まーまーま」=おなかすいた 「あっあー」=とって

#### ⑤ 初語 [1歳前後]

① から④を経て「まま」「ワンワン」など意味とことばが結びついた語がでてきます。





ことばは「伝えたい」から始まる! 赤ちゃんは、遊びながら声をだし、大人とのや りとりを重ねて、やがて「意味のあることば」 へとステップアップしていきます。 まずは「声を出したら返ってくる」をたくさん

体験させてあげてくださいね!!

(札幌フリー言語聴覚士 めぐ先生のインスタグラムより)

